第3章 袋井市の地域特性

第1節 自然環境特性

(1) 地勢

本市は、静岡県西部に位置する面積 108.33 km²の地方公共団体で、東は掛川市、西は磐田市、北は森町に接しています。また、東海道新幹線・東海道本線・東名高速道路・国道 1号・国道 150 号等主要交通路が横断し、東京へは 240 km、大阪へは 320 km と交通条件にも大変恵まれています。

また、本市は豊かに広がる田園地帯と美しい茶畑、さらには太田川や原野谷川、南には遠州灘と、自然環境にも恵まれています。令和5年(2023年)1月1日現在の主な地目別面積は、宅地が18.6%(20.16 km²)、農地が35.2%(38.12 km²)、山林が19.1%(20.65 km²)であり、極めて平坦な地形が広がり、土地利用もしやすい条件が整っています。



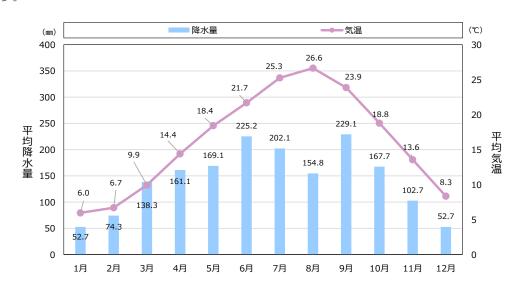
図 3-1 袋井市の位置

資料:袋井市環境基本計画

(2) 気象

図 3-2のとおり、本市の月別平均気温は8月が最も高く、年間の平均気温は16.1℃です。 月平均降水量は6月と9月に多い傾向があり、9月は梅雨の時期を上回る多さとなっています。これは、昭和55年(1980年)以降の東海地方への台風の接近数が、9月が最も多いことが理由と考えられます。

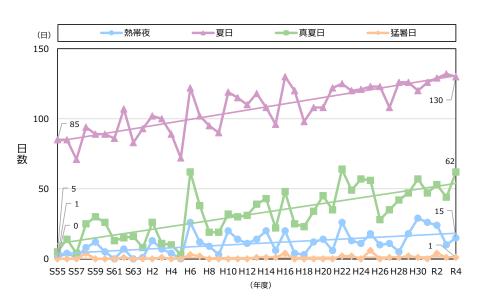
また、最高気温が 25℃以上となる夏日、30℃以上となる真夏日、最低気温が 25℃以上となる熱帯夜は、図 3-3のとおり、いずれも昭和 55 年(1980 年)以降増加傾向にあります。



※袋井市内に気象観測所がないため、磐田地域気象観測所のデータを使用

資料:気象庁ホームページ

図 3-2 磐田地域気象観測所の月別平均気温及び平均降水量 (昭和55年(1980年)~令和4年(2022年))



※袋井市内に気象観測所がないため、磐田地域気象観測所のデータを使用

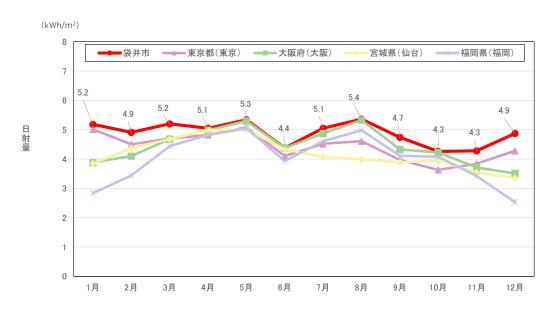
資料:気象庁ホームページ

図 3-3 磐田地域気象観測所の熱帯夜、夏日、真夏日、猛暑日の日数の推移 (昭和55年(1980年)~令和4年(2022年))

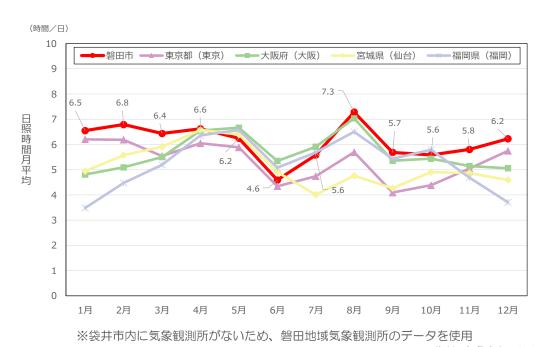
(3) 日照

図 3-4のとおり、本市の日射量は、4.3~5.4kWh/mの間で推移し、年間を通して他都市よりも日射量の多い傾向にあります。

また、図 3-5のとおり、日照時間の月平均は他都市と比べて秋季から春季にかけて長い傾向があり、比較的日照時間が長い傾向にあると言えます。



資料: NEDO 全国日射量データベース 図 3-4 袋井市と他都市の月別日射量



資料:気象庁ホームページ図 3-5 磐田地域気象観測所及び他都市の月別日照時間月平均(昭和55年(1980年)~令和4年(2022年))

(4) 風況

本市の年平均風速は、図 3-6のとおり 4.5~5.5m/s 程度です。

風力発電事業を行う際に、事業採算性を確保するには平均風速が6m/s 以上である必要がありますが、本市はこの風速よりも小さい値となっています。

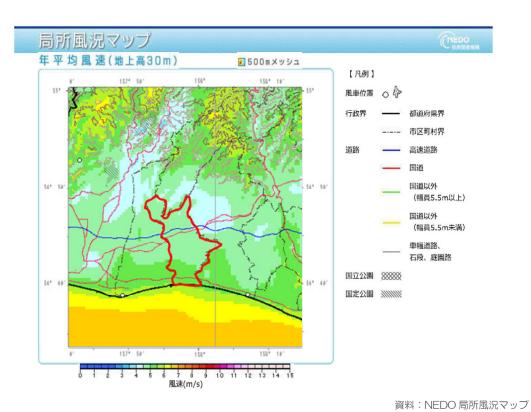
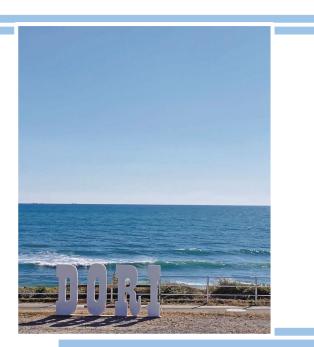


図 3-6 袋井市周辺の風況(年平均風速)



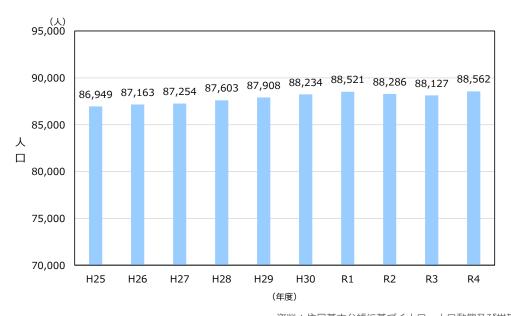
同笠海岸

第2節 社会環境特性

(1) 人口

本市の人口は、図 3-7のとおり増加傾向にあります。年代別人口をみると、図 3-8のとおり、10歳代以下の割合が最も多くなっています。

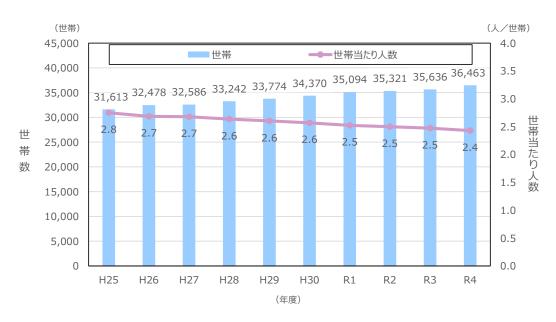
また、図 3-9のとおり世帯数は増加傾向にあり、世帯当たり人数は減少しています。



資料:住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査 図 3-7 袋井市の人口の推移



資料:住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査 図 3-8 袋井市の世代別人口割合 (令和5年(2023年)4月1日現在)



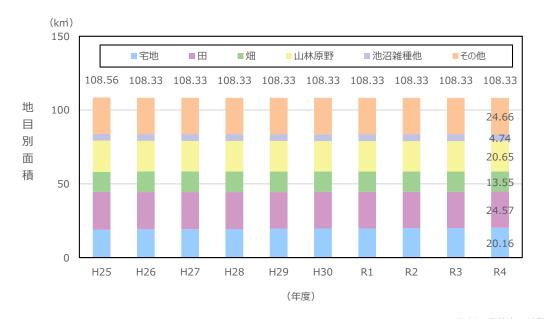
資料:住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査 図 3-9 袋井市の世帯数及び世帯当たり人数の推移



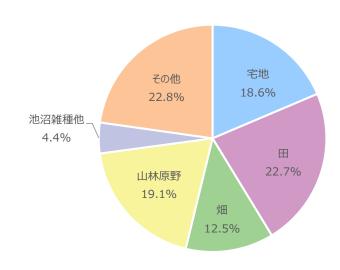
市内の市街地の様子(愛野駅南)

(2) 土地利用

図 3-10のとおり、畑の面積が増加する一方、山林原野の面積が減少しています。また、図 3-11のとおり、その他を除いて田が最も多い 22.7%を占めています。



資料:袋井市の統計 図 3-10 袋井市の地目別面積の推移(令和5年(2023年)1月1日現在)



※1 その他…墓地、境内地、運河用地、水道用地、用悪水路、ため池、堤、井溝、保安林、公衆用道路、 公園及び鉱泉地

※2 小数点以下によって合計値が 100%にならない場合があります

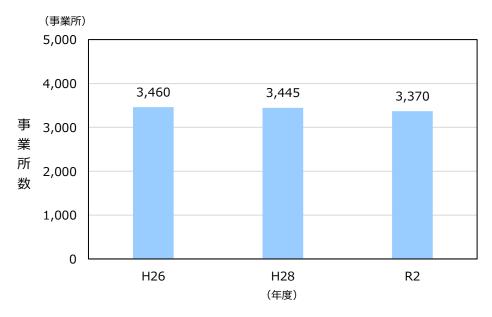
資料:袋井市の統計

図 3-11 袋井市の土地利用(令和5年(2023年)1月1日現在)

(3) 産業

ア事業所数

図 3-12のとおり、本市の事業所数は、おおむね横ばいで推移しています。令和2年度(2020年度)の総事業所数は3,370事業所で、業種別の内訳は、図 3-13のとおり卸売業、小売業が最も多い21.0%となっています。



資料: 平成26年経済センサスー基礎調査、平成28年、令和3年経済センサスー活動調査 図 3-12 袋井市の事業所数の推移

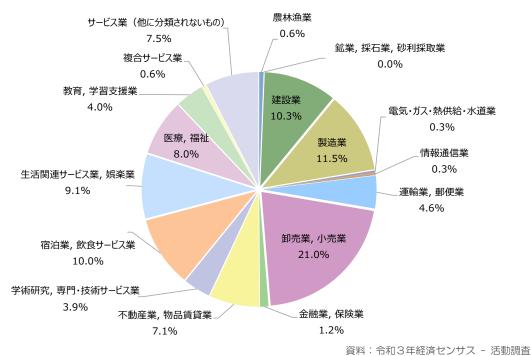
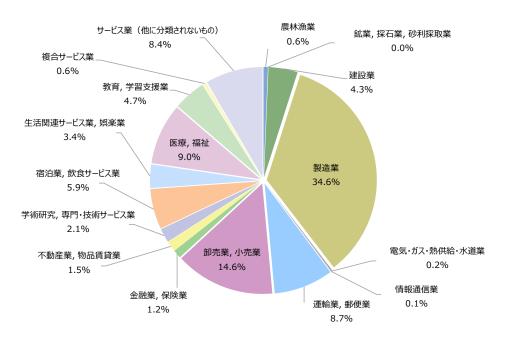


図 3-13 袋井市の産業 (大分類) 別事業所数の割合 (令和3年(2021年)6月1日現在)

イ 従業員数

事業所数は卸売業、小売業が最も多いのに対し、従業員数は図 3-14のとおり製造業が最も多い34.6%を占めています。

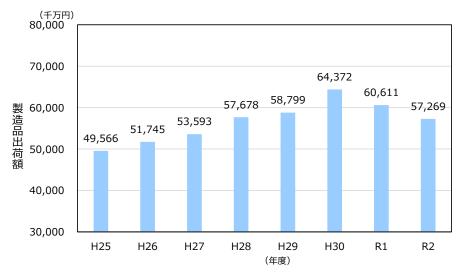


資料: 令和3年経済センサス - 活動調査

図 3-14 袋井市の産業(大分類)別従業者数の割合 (令和3年(2021年)6月1日現在)

ウ製造品出荷額

本市の製造業全体としての製造品出荷額は、図 3-15のとおり平成30年度(2018年度)まで増加傾向にありましたが、令和元年度(2019年度)からは減少傾向にあります。



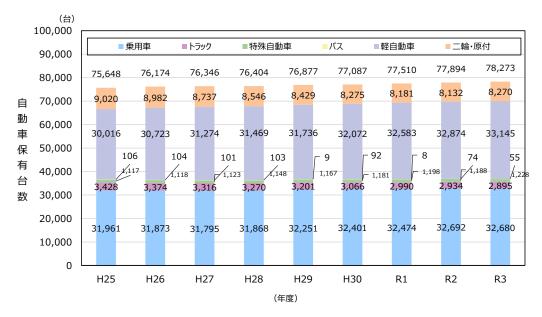
資料:工業統計調査、経済センサスー活動調査

図 3-15 製造業の製造品出荷額の推移

(4) 交通

ア 自動車保有台数

図 3-16のとおり、本市における自動車保有台数は増加傾向にあり、令和3年度(2021年度)は平成25年度(2013年度)から3.5%増加しています。



2 1 6 伏井士の登録自動車数の批投

図 3-16 袋井市の登録自動車数の推移

イ 鉄道利用者数

図 3-17のとおり、本市における鉄道利用者数は令和元年度(2019 年度)まで増加傾向にありましたが、令和2年度(2020 年度)は新型コロナウイルスによる外出自粛等の影響で減少しています。

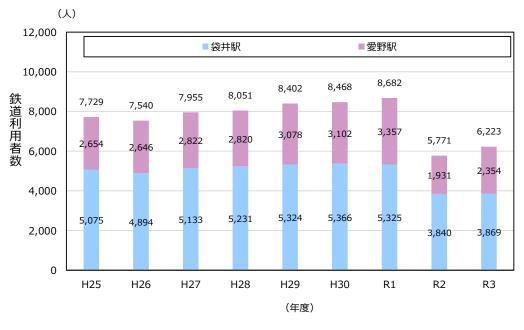


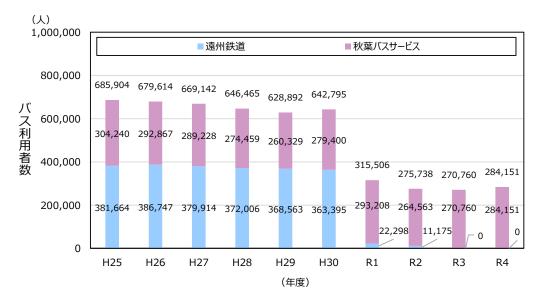
図 3-17 袋井市の鉄道利用者数の推移

資料:袋井市の統計

資料:袋井市の統計

ウバス利用者数

図 3-18のとおり、本市におけるバス利用者数は令和元年度(2019 年度)からの 遠州鉄道の段階的路線廃止(R2で完全廃止)により、減少しています。

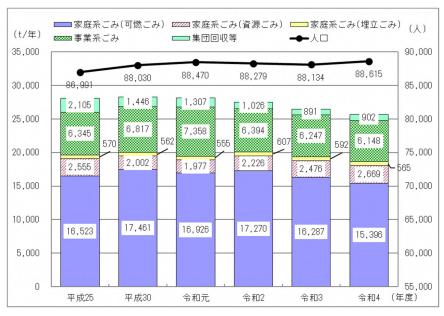


資料:袋井市の統計

図 3-18 袋井市のバス利用者数の推移

(5) 廃棄物(ごみ)

本市のごみの総排出量は、図 3-19のとおり平成 25 年度(2013年度)から令和元年度(2019年度)にかけてはおおむね横ばいで推移していましたが、令和2年度(2020年度)からは減少傾向に転じています。



資料:袋井市一般廃棄物処理基本計画

図 3-19 袋井市におけるごみ排出量の推移

(6) 業種別総生産

図 3-20のとおり、本市の業種別総生産は、平成 28 年度(2016 年度)まで増加傾向にあり、平成 29 年度(2017 年度)以降はおおむね横ばいで推移しています。



資料: 静岡県 しずおかけんの地域経済計算、経済センサス - 活動調査 図 3-20 袋井市における業種別総生産

(7) 建築物の推移

図 3-21のとおり、本市における建築物の総数は増加傾向にあり、令和4年度(2022年度)は平成 25 年度(2013年度)から 2.5%増加しています。



図 3-21 袋井市における住宅総数の推移

資料:袋井市の統計